

通常砂防事業の効果

重要交通網等の保全対策の推進 重要交通網及び物流・交流ネットワークの保全 〈 山梨県 大月市 大ノ田沢(おおのたさわ) 〉



事業概要

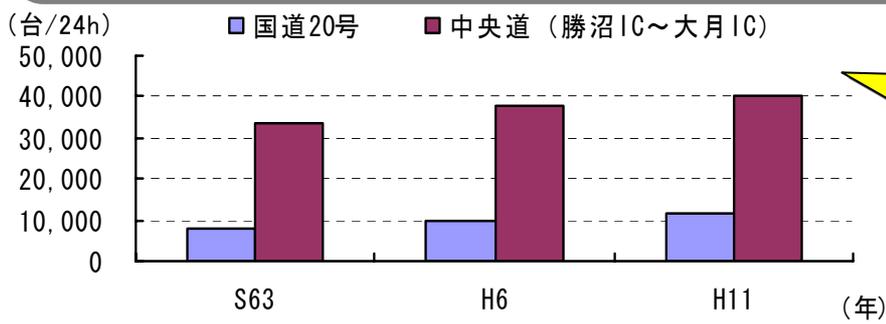
相模川水系大ノ田沢は山梨県大月市に位置し、保全対象として人家33戸、東電初狩変電所、第1次緊急輸送路である中央自動車道及び国道20号を抱える土石流危険渓流である。本渓流には砂防堰堤はなく、降雨時には土砂の流出が発生している。山梨県の産業、経済にとって最も重要な幹線道路を保全するため、平成16年度より事業着手する。



被災により5,000戸以上が停電

被災により12,000台/24hが影響

重要交通網である第1次緊急輸送路である中央自動車道及び国道20号等が保全され、広域的な物流の遮断や産業への影響など、社会経済的に極めて重大な被害の発生防止に貢献！！



国道20号及び中央道は年々交通量が増加している重要交通網である。